

長谷川陽子 & 向山佳絵子 プロデュース

チェロ・コレクション

“バッハへの
オマージュ”

Vol.3

バッハへの敬意と、異世代チェロ奏者の交流を軸とした、未来志向のシリーズ〈チェロ・コレクション〜バッハへのオマージュ〜〉略して「チェロ・コレ」。長谷川陽子 & 向山佳絵子プロデュースによる大型企画

チェロ・コレ!!

パリ・コレ!?

Cello
Collection



長谷川陽子



向山佳絵子



辻本玲



上野通明



原田節

- モーツァルト (D.B.Moore 編) : 歌劇「フィガロの結婚」より 序曲
[向山、長谷川、辻本、上野]
- ヘンデル : グラーヴェとフーガ (合奏協奏曲第5番 二短調 op.3より)
[上野、向山、辻本]
- J.S. バッハ : 無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV.1009 [辻本]
- 原田節 : Untitled III
(J.S. バッハ “無伴奏チェロ組曲 第3番” をモチーフにした委嘱新曲世界初演)
[長谷川、原田]
- 原田節 : 透明な陶醉 [向山、辻本、上野、長谷川、原田]
- バガニーニ : モーゼ幻想曲 [上野、長谷川]
- ピアソラ (寺嶋陸也編) : オブリビオン / リベルタンゴ
[辻本、上野、向山、長谷川]

2016

11.9

水

19:00開演 (18:30開場)

Hakuju Hall

[入場料] 全席指定 : 5,000円 (税込)

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700

10:00-18:00 (火~土 ※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <http://www.hakujuhall.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 35758)

イープラス <http://eplus.jp/hakuju/>

DM 会員先行発売日 : 2016年4月23日 [土]

一般発売日 : 2016年5月7日 [土]

主催 : Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所
後援 : 日本チェロ協会

第3回を迎える「チェロ・コレ」は、チェリスト4人とオンド・マルトノという編成でお届けいたします。

今回登場する注目の若手チェリストは、昨年日本フィルハーモニー交響楽団のソロ・チェロ奏者に就任した辻本玲、

2014年の第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクールチェロ部門第1位を獲得した上野通明の二人。

オンド・マルトノ演奏と委嘱新作作曲の原田節、

プロデューサーの長谷川陽子と向山佳絵子との名演にご期待ください。

●長谷川陽子(チェロ) Yoko Hasegawa, violoncello

色彩豊かな音色と音楽性を持ち合わせた、日本を代表するチェロ奏者の一人。井上頼豊氏に師事し、1987年リサイタル・デビュー。88年小林研一郎指揮/日本フィルにて協奏曲デビュー。同年、桐朋音楽大学に入学。89年よりシベリウス・アカデミー(フィンランド)に留学、アルト・ノラス氏に師事し、92年首席で卒業。これまでにN響、プラハ響等、国内外の主要オーケストラと共演多数。また、全国各地でのリサイタル、室内楽、企画コンサートへ出演し、好評を博している。CDは、ビクターエンタテインメントより20枚以上をリリースしている。松村賞、霧島国際音楽祭賞、ロストロポーヴィチ国際コンクール特別賞、新日鉄音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞等、受賞多数。現在、桐朋学園大学音楽学部准教授を務めている。

ホームページ <http://yoko-hasegawa.com/>

●向山佳絵子(チェロ) Kaeko Mukoyama, violoncello

東京生まれ。東京芸術大学を経てドイツ・リュベック国立音楽大学留学。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第1位、第3回アリオ賞審査委員奨励賞、第2回出光音楽賞受賞。世界の一流演奏家や、N響、都響他国内外の主要オーケストラと共演。現在リサイタル、室内楽、公演プランナー、東京芸大非常勤講師、NHK交響楽団首席奏者など日本を代表するチェロ奏者の一人として活躍中。

●辻本玲(チェロ) Rei Tsujimoto, violoncello

東京芸術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー、ベルン芸術大学に留学。第72回日本音楽コンクール第2位。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。11年に東京サントリーホール他5大都市でデビュー・リサイタルを開催。13年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。サイトウ・キネン・オーケストラに毎年参加するほか、アルカス佐世保レジデンス・カルテットなど室内楽でも活動。日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者。使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを貸与されている。

公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>

●上野通明(チェロ) Michiaki Ueno, violoncello

2009年13歳で第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール日本人初の優勝。第6回ルーマニア国際音楽コンクール第1位、併せてルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞受賞。14年第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクールチェロ部門第1位。新日本フィル、東響、東フィ

ル、日フィル、ロシア交響楽団など国内外の数々のオーケストラと共演。TV朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「クラシック倶楽部」等に出演。岩谷時子音楽文化振興財団「第1回 Foundation for youth」「第6回岩谷時子賞奨励賞」受賞。宗次エンジェル基金、ロームミュージックファンデーション、江副記念財団奨学生。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース(特待生)、デュッセルドルフ音楽大学にて毛利伯郎、P.ウィスペルウェイ各氏に師事。

上野通明さんは天性の「芸術家」だと思う。彼の音楽を初めて聴いたのは、まだ中学生の時。シャイな表情で細身な体格の少年が弓を構えた瞬間、空気が変わったのを今も覚えている。そしてその音楽は驚くほどしなやかで、自由。そして中学生とは思えない知性を感じさせる音楽性に、思わず驚嘆のタメ息が出た程だ。その後の成長は目覚ましく数多くの輝かしい受賞歴を持ちながら、桐朋学園を経て名手ウィスペルウェイに見いだされ、今は彼のもとで更なる研鑽を積んでいる。ここ最近の上野さんの音楽はさらに彫りの深さを感じさせ、艶と輝きとそして自信に満ちている。もはや「チェロが上手い」とか「良い音楽家」のレベルではなく、きつと「素晴らしい芸術家」になるであろうと、私は確信している。プライベートの上野さんはいつも穏やかな笑顔とともに礼儀正しい好青年で、仲間からは「パッチ」と呼ばれて、みんなの人気者。「パッチ」の話題になると、みんな何だかとても幸せそう。周りの人間に愛されるのも大切な才能の一つだと思う。既に、スター街道を着実に歩み始めている上野さん。名前の通りに、彼の目の前に広がる道は明るく末広がりに広がっている。

長谷川陽子

●原田節(作曲/オンド・マルトノ) Takashi Harada, composer / ondes martenot

3歳よりヴァイオリン、7歳よりピアノを始める。強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノとの出会いを期に、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院(コンセルヴァトワール)オンド・マルトノ科を首席で卒業、オンド・マルトノを独奏楽器として扱う世界でも数少ないソリストとしての演奏活動を開始した。ピアノを遠山慶子、オンド・マルトノをジャンヌ・ロリオ女史に師事。作曲家としても、オーケストラ作品から独奏曲、また数々の映画やアニメに至るまで幅広い分野でその才能を披露している。出光音楽賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ベンクラブ賞など受賞も多数。また、20世紀を代表するフランスの作曲家オリヴィエ・メシアン作曲「トゥランガリーラ交響曲」は、オンド・マルトノが主役として活躍する楽曲であり、日本国内はもちろん、ソリストとしてカーネギーホール、ベルリンフィルハーモニーホール、シャンゼリゼ劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座といった主要な劇場における世界最高峰のオーケストラとの共演は20ヶ国250を超える。2011年よりInterFM897「Oh! Boy」でパーソナリティを担当。

<http://harady.com/onde/>

2017年秋開催予定

チェロ・コレクション
バッハへのオマージュ

Vol.4

(モチーフ)
バッハ:

無伴奏チェロ組曲 第4番



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
Tel: 03-5478-8867
最寄駅: 代々木公園駅(千代田線) 徒歩5分
代々木八幡駅(小田急線) 徒歩5分

DM会員
募集中

優先予約や優待割引など、特典満載。
ご登録料・会費はいっさい無料です。
ご登録・詳細はホールHP
またはチケットセンターお電話まで。

※最後にQ列はリクライニング席となります。(チケット料金は変わりません。)
※出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※一度お求めいただいたチケットの変更、キャンセルはできません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
※ホールには駐車場はございません。

HAKUJU 株式会社白寿生科学研究所は、音楽を通じて
“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします

ハクジュホール 検索